

禁煙
NO SMOKING



独立行政法人
国立病院機構 和歌山病院



〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138
Tel 0738-22-3256 Fax 0738-23-3104
ホームページ <http://www.wakayama-hosp.jp/>

和歌山病院 ニュース

第39号

2014年1月発行

【当院の理念】

職員一同は、患者さまの権利と立場を尊重し、地域と密着した「安心と信頼をいただける病院」をめざします。

【患者の権利と義務】

◇患者の権利

- 1.良質で公平な医療を受けられる権利があります。
- 2.人格や価値観を尊重される権利があります。
- 3.診療に関して、十分な説明と情報を受ける権利があります。
- 4.治療法を選択できる権利があります。
- 5.病気の診断・治療・予後などに関して、他の医師の意見（セカンドオピニオン）を聞くことができる権利があります。
- 6.個人情報を守られる権利があります。
- 7.貴方の診療記録の開示を求める権利があります。

◇患者の義務

- 1.ご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にお伝えください。
- 2.検査・治療は説明をうけ、十分な理解と納得の上で受けてください。
- 3.他の患者の治療や医療提供に支障を与えないように配慮してください。
- 4.医療費の支払い請求を受けたときは、遅滞なくお支払いください。

※和歌山病院は、「患者の権利宣言」（リスボン宣言）を尊重します。



目次

2. 「年頭のご挨拶」
院長 楠山 良雄
3. 「冠動脈CT検査について」
内科系診療部長 豊田 康誠
4. 「新型多列検出器型CT撮影装置の導入」
～16列検出器から80列検出器への更新～
放射線科 大川 雅彦
5. 「第7回市民公開講座を開催しました」
経営企画室長 西川 俊之
6. 「外来診療担当表」・「職員募集案内」

年頭のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。

昨年は和歌山病院の運営にご理解とご支援を頂き、本当にありがとうございました。

当院は平成16年に独立行政法人となり、平成18年に和歌山県から地域医療支援病院の認定を受けました。私は平成20年4月に病院長に就任しましたが、この6年間に4つの大きな課題に当たってきました。

1つ目の課題は、医師・看護師の確保の問題です。これは全国的な問題で当院に限ったことではないのですが、今でも年々確保が困難になっているのが現状です。幸い日高看護専門学校が本年4月開講の予定ですし、和歌山県立医科大学も県民枠、地域医療枠の入学定員を設けて今年で7年目になります。これらの医学生や看護学生が卒業して、当院で働いてもらえる様に、私たちは卒後の教育体制や研修体制を整えていかなければならないと考えています。

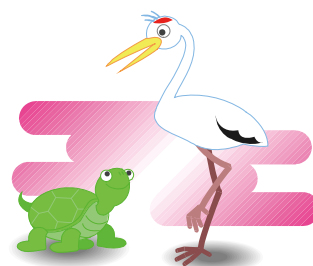
2つ目の課題は、地域医療への取り組みです。和歌山病院はこれまで、地域住民や医療機関に良質の専門医療を提供するとともに、最新の医療情報を広報することを心がけてきました。そのために市民公開講座や勉強会・研修会、それに新聞への投稿も定期的に行ってきました。地域との繋がりを一層強くしていくため、この方針は今後も継続していかねばならないと考えています。

院長 楠山 良雄

3つ目の課題は、病棟建て替えの問題です。老朽化した病棟を建て替える計画は、平成20年7月から検討を始めてきました。当初は3階建ての一般病棟と平屋の重症心身障害児(者)病棟という計画でしたが、平成23年3月に東日本大震災が起これば津波対策を講じなければならないということで、計画の変更を余儀なくされました。その後も紆余曲折があり結局5階建ての病棟として新しく建てられることになりました。本年6月着工を目指しています。6年越しでやっと辿り着いたというのが実感です。

4つ目の課題は療養介護事業への取り組みです。平成24年4月から重症心身障害児(者)医療で療養介護事業が始まり、それに合わせて新しく療養介助員や生活支援員を採用してきました。事業の開始によって病院の財務は厳しくなりましたが、それだけでなく新規採用者を含めて、今までとは違った観点から新たに療養介護サービスを展開していかなければなりません。私たちが提供するサービスの質が、患者・家族に受け入れられるかどうか、これからも継続的に努力していくつもりです。

これからも地域医療の充実と重症心身障害児(者)医療を守り発展させていくため、職員一同頑張っていきたいと思っております。より一層のご指導、ご支援をよろしく申し上げます。



冠動脈CT検査について

内科系診療部長 豊田 康 誠

近年画像診断技術の進歩により、従来心臓カテーテル検査を施行しないとわからなかった冠動脈の性状がCT検査で精査できるようになりました。このCT検査は冠動脈全体の分布や形状、狭窄の有無のみならず、血管径、プラーク性状、病変長、左室機能など多くの情報を提供してくれます。

和歌山病院では2013年11月より80列マルチスライスCT（東芝製80列高速ヘリカルスキャンAquilion prime）を導入し、冠動脈CT検査を外来レベルで開始いたしました。

検査には約50-80mlの造影剤の静脈内投与が必要ですが、検査に要する時間は約30分の問診、静脈確保や血圧脈拍測定などを除けば、約10分程度と非常に短時間ででき、息止め時間も約10秒程度で済みます。また、冠動脈CTは冠動脈造影検査に比べ石灰化部やステント内の狭窄診断や、細かい分枝血管の診断には劣りますがカテーテルを体の中に挿入することによる合併症がなく、非常に低侵襲的で費用も1.5万円程度と低コストで済むことが特徴です。

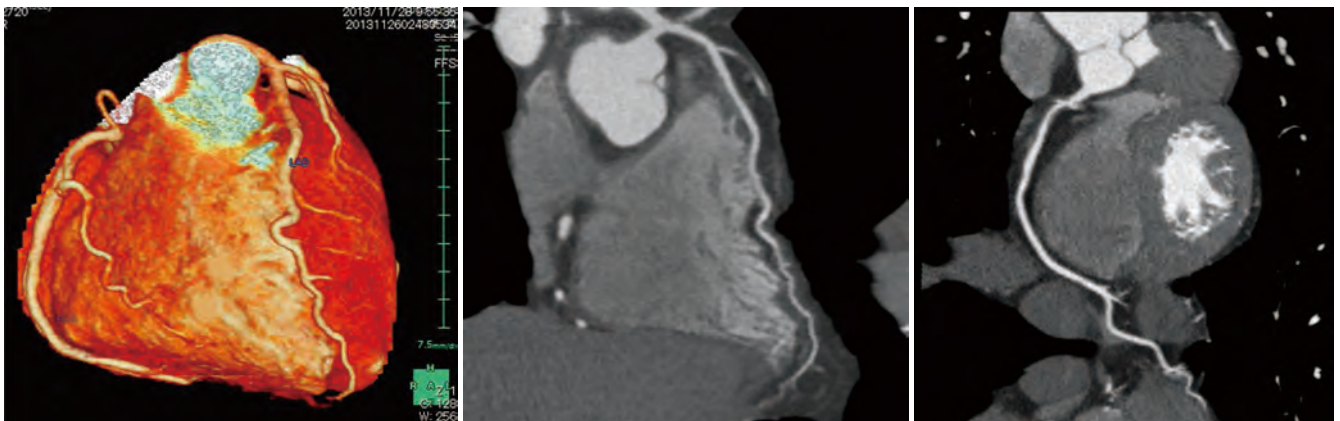
高血圧、糖尿病、高脂血症、喫煙歴など

の危険因子を有しており、胸痛、胸部圧迫感、息切れなどの自覚症状があるもカテーテル検査に対して不安のある方に冠動脈CT検査が適していると考えます。

有用性が高い本CT装置を、地域医療機関の先生方に最大限ご活用いただき、狭心症、心筋梗塞の早期発見、適切な治療につながるよう努めてまいりたいと考えております。適応患者さんがいらっしゃる場合は、当院循環器内科にご紹介くださいますようご案内申し上げます。

ただし、下記の方は検査が行えない場合があります。

- 1) 10秒程度の息止めができない方
(検査には息止めが必要です)
- 2) 腎機能の悪い方
(クレアチニン値1.5mg/ml以上の方)
- 3) 造影剤にアレルギーのある方
- 4) 不整脈のある方
(心房細動、心室性期外収縮の多発)



新型多列検出器型CT撮影装置の導入

～16列検出器から80列検出器への更新～

放射線科 大川 雅彦



CT (Computed Tomography) 装置は日本語で言うと、コンピュータ断層撮影といい、その名の通りコンピュータを使用して体の断面像を写すことのできる撮影法で、当院で使っているCT装置は、多列検出器型CT装置 (Multi Detector row Computed Tomography : MDCT)、マルチスライスCTとも呼ばれるものです。CT装置は1列、2列、4列、16列、32列、64列・・・320列など検出器列数に比例して性能が上がると言われていますが、一概に高多列型を導入すればいいと言うだけではなく適応症例や対費用効果など各施設に応じた、多列検出器型CT装置が必要となります。当院では16列検出器型CT装置が機器更新され、新たに80列検出器型CT装置が導入されました。従来のCT装置では16列検出器で信号を受けて画像を作成していましたが、今回導入されたCT装置は80列の検出器で一度に信号を受け取るため、撮影時間を短くすることができ、長い息止めをして頂くことなく撮影が出来ます。さらには画像処理技術とコンピュータ技術の進歩にはめざましいものがあり、体の厚さによって放射線被ばくを低減させるシステムを備えているため、無駄な被ばくを抑え安心して検査を受けて頂けます。その新型CT装置の大きな特徴は、循環器領域においても発揮され、特に、非侵襲的心臓画像診断法として、広く臨床の現場で使用されるようになりました。わずかな数秒の心臓全体のスキャンで、冠動脈血管内

腔や冠動脈壁が鮮明に見られるようになり、患者さまの負担も軽減され、検査時間も短縮できるようになりました。今までは、狭心症の原因となる冠動脈の狭窄を発見するために、直接手足の動脈からカテーテルを入れていく心臓カテーテル検査が必須のように行われてきました。しかし最近、新しいCT機器である多列検出器型CT装置が開発され、心臓カテーテル検査に代わって、冠動脈の狭窄の発見に使われるようになりました。この多列検出器型CT装置を用いると、従来と同じく大きな輪のような機械の中を身体がくぐり、数十秒ほど息を止めるだけで、冠動脈の異常がわかります。造影剤を使う点では、心臓カテーテル検査と差がありませんが、多列検出器型CT装置では造影剤を使う場合でも手の静脈から点滴をするように造影剤を注入するだけです。危険性の高い動脈には一切触れません。したがって動脈に針を刺してカテーテルを入れていくことによる様々な危険性は全く生じません。検査時間もわずか数分以内で、検査後も特別な止血操作や安静を保つ時間は必要でなく、外来での待ち時間中に検査を終えてそのまま帰宅できるという大きなメリットがあります。このように多列検出器型CT装置は、身体に優しく安全な検査法として、煩雑な心臓カテーテル検査に代わっていくものと考えられています。

多列検出器型CT装置を導入することにより、これまで以上に精度の高い検査技術と画像の提供ができるものと確信しており、またこの事は地域医療連携を通して地域の医療レベルの向上、および救急医療への貢献が飛躍的に向上するものと期待しております。地域医療の中核病院として、「患者さま中心の安全で安心な質の高い医療の提供」ができるように努めるとともに、安心と信頼をいただける病院としてご利用いただけることを目指しスタッフ一丸となって努力していきたいと思います。

第7回市民公開講座を開催しました

経営企画室長 西川 俊之



平成25年12月21日(土)御坊市役所に隣接する御坊商工会議所大会議室にて、地域の皆様を対象とした「第7回市民公開講座」を開催いたしました。

平成24年2月から始めたこの市民公開講座も7回目を迎えました。今回は「閉塞性動脈硬化症」をテーマとして、心臓血管外科の畑田医長が講演を行いました。その後には、須賀栄養管理室長が「もう少しだけ減塩」と題して、日常の食事についてお話をしました。

当日は非常に冷たい強風が吹きあれ、開演直前には少し雨も混じるような悪天候となり、せっかく来場しようと思われた方も外出を控えてしまうのではないかと不安でなりませんでしたが、過去の市民公開講座に参加して頂いた皆様に、開催案内を送付させていただいたのが功を奏したのか、講演が始まる頃にはほぼ満



席となる盛況でした。

会場が大入りとなると畑田医長、須賀栄養管理室長それぞれの話術も冴えわたり、時に笑い声が起こり、時には感嘆の声が上がり、参加頂いた皆様にはご満足頂けたものと思います。

恒例となりました測定コーナーも開演までの時間だけでは終了せず、講演終了後にも行列が出来るほどの人気となりました。



これからも地域の皆様に喜んで頂けるよう、スタッフ一同頑張ってお参ります。

多数のご参加ありがとうございました

第7回 市民公開講座
～知らないと怖い!? あなたの足の危険信号!～
閉塞性動脈硬化症
足の痛み・しびれが気になるなら...
痛み、しびれ、冷たい、腫れ、高血圧、糖尿病、生活習慣病、喫煙、脂質異常

日常生活を見直してみませんか!? ぜひご参加ください!

日時 平成25年12月21日(土)
13:00～15:00(開場12:30～)

開場 御坊商工会議所 4階大会議室
御坊市圃350番地28(富 0738(22)1008)

講演 「足を守ろう!」
心臓血管外科医長 畑田充俊
「高血圧予防!もう少しだけ減塩」
栄養管理室長 須賀勇和

その他 当日、「測定コーナー」「相談コーナー」を設置しています。
お気軽にご相談ください。
お申し込み・お問い合わせは...

参加無料

【主催】 独立行政法人国立病院機構 和歌山病院 地域医療連携室
0738(22)3256(代表) <http://www.wakayama-hosp.jp/>



		月	火	水	木	金	
外科	2 診	担当医	畑 田	平 井 (乳腺外来)	畑 田	有 本	
循環器内科	初診	大 藪	大 藪	—	担当医(交代)	担当医(交代)	
	再診	3 診	楠 山	—	—	楠 山	—
		5 診	豊 田	尾 鼻	—	尾 鼻	豊 田
		4・6診	大原(せ)	—	大原(せ)	—	—
神経内科	6 診	梶 本	—	河 本 (第2・4週)	—	河 本	
呼吸器センター	初診	1 4 診	柳 本	川 端	市 川	小 野	平 松
	初診	1 5 診	—	—	—	—	—
	再診	1 6 診	駿 田	小 野	柳 本	赤 松	—
	専門外来(午後)	—	—	—	睡眠外来 駿田(再診)	禁煙外来 乾(第1・3週)	睡眠外来 駿田(初診)
		—	—	—	COPD外来 担当医	赤松(第2・4・5週)	—

※受付時間 8:30~11:30 診療時間 8:30~17:00

※再診については原則、予約制にしております。(急患についてはこの限りではありません)

看護職員 募集中!

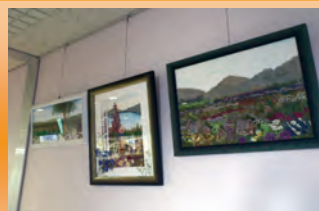
パートも同時募集中

経験年数に応じたサポート体制あり!
病院敷地内に宿舎(ワンルーム)、
保育所完備!



ボランティア募集!

例えば・・・外来案内、創作(フラワーアレンジメント・押し花等)、図書(読み聞かせ・貸出等)



押し花



フラワーアレンジメント

お問い合わせは TEL:0738-22-3256 管理課 給与係長まで

独立行政法人国立病院機構和歌山病院 

〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138

院長/楠山 良雄 診療部長(内科系)/豊田 康誠
副院長/駿田 直俊 診療部長(外科系)/有本 潤司
呼吸器センター長/柳本 立太

<お問い合わせ>

TEL 0738-22-3256 (代表)

※夜間・休日は 0738-23-1506

FAX 0738-22-2008 (地域医療連携室)

<http://www.wakayama-hosp.jp/>